

いちご市民の会 会則

1. 名称

この会は「いちご市民の会」(以下「会」という)と称する。

2. 所在地

この会の事務所は神奈川15区内に置く。

3. 目的

- (1) 日本が海外で他国軍のため戦うことも可能にした「安保関連法」の廃止
- (2) 個人の権利や自由を保障する立憲主義や民主主義の実現
- (3) 私たち国民を守る「憲法」を暮らしにいかす社会を目指す。

4. 事業

この会は、前項の目的を達成するために、15区内の立憲野党の共闘を求め、市民と野党が広く連帯し、国政選挙で統一候補の実現とその当選を目指し、15区内を中心に様々な活動を行う。

5. 会員

この会は目的に賛同する個人・団体など誰でも参加することが出来る。思想・信条・信仰・職業・党派の違いは問わない。入退会は本人の自由意思による。

6. 会計

この会は寄付で運営する。会計年度は暦年による。会計報告については、年初めに監査を受けたうえ役員会および総会に報告する。

7. 組織

この会の代表は、共同代表制とし、目的の実現のため以下の機関を置く。

各行政区及び運営の執行機関

ブロック	茅ヶ崎、平塚、二宮、大磯の4ブロックとする。
運営委員会	運営委員会は共同代表及び運営委員で構成する。
事務局	事務局は、事務局長と事務局員で構成する。

8. 役員

役員は役職と選出は、下記のとおりとする。
 (共同代表) 行政区1名、計4名とする。
 (運営委員) ブロックで5名程度とする。
 (事務局長及び事務局員、会計担当)

事務局長は、運営委員の中から選任し、事務局員は、運営委員より各ブロックごとに1名、会計は、事務局員から1名を選出する。

(監査) 2名

9. 運営

会の運営は、共同代表が統括し「運営委員会」と「事務局」が下記により行うものとする。

運営委員会は、共同代表が必要に応じて招集し、方針に基づき活動の具体化を図る。

各ブロックは運営委員会の方針を地域で実践・展開する。

事務局は、事務局長を中心に運営委員会の方針と決定に基づいて「会」の活動全般にわたる事務・運営にあたる。

会の運営は、互いの違い(思想・信条・立場)を認め合い、意思を尊重し、対等に議論して行い、共通の目的のために協力する。

10. 総会

この会の運営・活動の基本方針は、総会で決定する。

総会は、原則として年1回行い、定期総会は、毎年1月に開催する。総会の構成員は、会の趣旨に賛同して登録した会員とし、議決は、出席者の過半数によって決議をする。

11. 附則

この会則は2016年11月6日より施行する。改正については総会の出席者の過半数の決議により変更することが出来る。(総会開催の日から発効)

2020年 月 日 改定

〈いちご市民の会〉とは

私たちの住む茅ヶ崎、平塚、大磯、二宮は北に丹沢の山並みを望み、南は太平洋の青い海が広がっています。

そこには花や野菜が豊かに育つ田園、そして子どもから大人までたくさんの人が住む街並みが広がります。



それは数千年の昔、縄文の時代から人々が暮らし、飛鳥、平安、鎌倉の時代を経て江戸時代には東海道を人々が行き交った歴史ある地域です。

ちなみに東海道の15区内には、以下の一里塚(江戸からの里程、1里約4km)があり、歴史遺産となっています。

- 14里 - 茅ヶ崎(神奈川県茅ヶ崎市元町6)市の史跡
- 15里 - 馬入(神奈川県平塚市馬入本町付近)
- 16里 - 大磯、化粧坂(神奈川県中郡大磯町大磯)
- 17里 - 国府本郷(神奈川県中郡大磯町国府本郷)
- 18里 - 押切坂(神奈川県中郡二宮町山西)

また、茅ヶ崎市・高砂緑地には「元始、女性は太陽であった」で始まる「青鞥」を創刊し、女性運動の先駆者となった「平塚らいてう」の記念碑もあります。

2015年、安保法制が強行採決され、権力をしぼる為に機能していた立憲主義が壊されました。それによって、憲法で禁止されてきた海外での武力行使への道が開かれ、私たちの人権が制限される可能性が飛躍的に高まりました。

そして、2020年9月25日、安倍首相は様々な疑惑を残したまま退陣し、菅政権が誕生しました。

その菅政権は、発足と同時に安倍政治の継承と自助・共助・公助そして絆を唱え、自己責任と懐古主義的な共同体づくりを目指そうとしています。

こうした政治の現状に危機感をもった神奈川15区(茅ヶ崎市・平塚市・大磯町・二宮町)の市民は、再び戦争への道を歩むことがない平和な社会と安心して暮らせる社会の実現を求め、野党統一候補の当選を目指していちご市民の会をリニューアルしました。一緒に、いちご市民の会で活動してみませんか。



(ガラスのうさぎ像)



(湘南平・高麗山公園)



(平塚市美術館)



(茅ヶ崎市高砂緑地・美術館)

二宮

大磯

平塚

茅ヶ崎